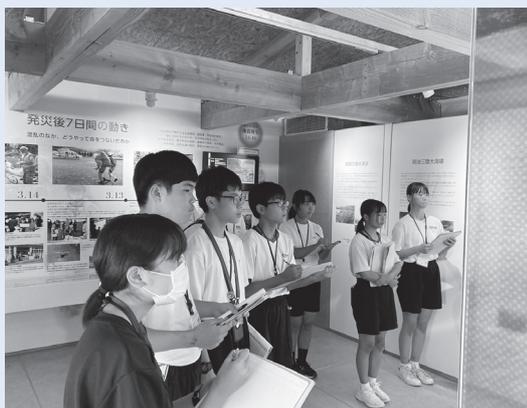


し、津波の威力の凄まじさを感じました。

未来館では、震災当時、中高生だった語り部の人に当時の避難体験を伺い、災害時避難のあり方を考える契機となりました。

宝来館では女将<sup>おかみ</sup>から、津波に流された体験と、地域の皆さんで裏山に避難道を整備した経験から災害への備えを続ける決意を聞きました。



▲いのちをつなぐ未来館（2日目）

### 3日目

釜石東中学校生徒間交流、大船渡市吉浜地区視察、大船渡プラザホテル

#### 職員の講話

釜石東中学校との交流では先進的な防災学習を学び、中学生ができる防災・減災について現地の中学生とともに考えました。

吉浜地区では本市5中学校の名前が刻まれた石碑を見学し、長年にわたる吉浜地区と大野城市の深い絆を感じました。

大船渡プラザホテル職員の講話では、震災をきっかけとした生き方、考え方の変化と、家族や友達の大切さについて話を聞きました。



▲釜石東中学校との交流（防災教育）（3日目）

### 4日目

#### 陸前高田市元教育長の講話

陸前高田市元教育長の講話では、大切な人がある日突然失うという災害の現実にあふれ、かけがえのない一つ一つの命の重さを学びました。

#### 研修生の感想

今までと大きく考え方が変わった。今、私たちにできることを積極的にしていきたい。

（大野中学校 林 晃平）

学んだことを私たちにできることと一緒に、大野城市の人々に伝えていきたいです。

（大野中学校 横石 琉衣）

個々の防災意識を高め、災害における冷静な判断と行動が共助に繋がることを学びました。

（大野東中学校 後藤 隆之介）

生きていることのありがたさや、震災のことを伝え続ける必要性を強く感じました。

（大野東中学校 竹之内 凜）

被災地の様子を自分の目で確かめることができ、とても有意義な時間になりました。

（大利中学校 江頭 慶）

見て、聞いて、感じたことを大野城市へと伝え、これからの未来に繋げていきたいです。

（大利中学校 大宅 瑚々奈）

まだ中学生という立場ですが、このようなとても有意義な研修に参加できてよかったです。

（平野中学校 中原 倫士）

地震のおそろしさや災害が他人事ではないことを実感し、強い防災意識の重要性を学びました。

（平野中学校 水谷 晴一）

被災地を訪問して、災害の恐ろしさを改めて感じたので、これを多くの人に伝えていきます。

（御陵中学校 三木 奏依）

被災してボロボロになった建物を見ると、目の前の光景が現実とは信じられませんでした。

（御陵中学校 吉村 咲真）

#### 中学生被災地派遣研修報告会

心の教育フェスティバル内で、研修報告会を行います。

●日時 11月2日(土) 午前10時45分～

●会場 まどかぴあ 大ホール

●問い合わせ先  
教育支援課

☎(580)1909